文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	平成	年	月	日	決裁	平成	年	月	日
議長	副議長	局長	次長	主査	担当	担当							文書取扱主任		

第 11 回 経 済 建 設 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日	平成 24 年 3 月 21 日 (水曜日)	開会 9 時 00 分	閉会 9 時 25 分
開催場所	第一委員会室		
出席委員	山口、山本、坂井、小野、三上、窪之内	事務局	中嶋事務局長
	議長、委員外～木下		菊井次長
欠席委員			原田主事
説明員	別紙のとおり	議件	別紙のとおり
議 事 の 概 要	1. 所管からの報告事項について		
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、報告済みとした。		
	(1) 滝川ふれ愛の里の年間利用券等の値上げに至った経過について		
	2. その他について		
	なし		
	3. 次回委員会の日程について		
	正副委員長に一任することとした。		
	上記記載のとおり相違ない。 経済建設常任委員長 山口清悦 ㊦		

平成24年3月16日

滝川市議会議長 水口典一様

滝川市長 前田康吉

経済建設常任委員会への説明員の出席について

平成24年3月15日付け滝議第181号で通知のありました経済建設常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしく申し上げます。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしく申し上げます。

記

滝川市長の委任を受けた者

農政部長

若山重樹

農政部次長

中島隆宏

農政部参事

多田幸秀

農政部農政課副主幹

阪本康雅

(総務部総務課総務グループ)

第11回 経済建設常任委員会

H24. 3. 21(水) 9:00~
第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶 (委員動静)

1. 所管からの報告事項について

《農政部》

(1) 滝川ふれ愛の里の年間利用券等の値上げに至った経過について (資料) 農 政 課

2. その他について

3. 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第11回 経済建設常任委員会

H24. 3. 21(水) 9:00

第一委員会室

開 会 9:00

委員動静報告

委員長 全員出席。議長出席。委員外～木下。記者会見の前に委員会で報告したいという所管からの意向により急な招集ではあったが開催する運びとなった。また、第三セクターにかかわることなので詳細な経営内容に関しては取締役会等で承認された事項のみということになるかもしれないが、できる限り所管から答弁を求めたいと思うので協力願う。

1. 所管からの報告事項について

委員長 (1) について説明願う。

(1) 滝川ふれ愛の里の年間利用券等の値上げに至った経過について

多田参事 資料の説明に入る前に若干経過を説明させていただく。1月24日の経済建設常任委員会で既に報告済みであるが、滝川ふれ愛の里の年間券、半年券、3カ月券を24年4月から値上げするということである。23年12月8日開催のグリーンの取締役会で決定したものである。この年間券の値上げに関してはここ数年間検討してきた案件であり、ふれ愛の里の利用者で構成する温泉友の会においても幾度となく協議をいただき値上げやむなしという判断をいただいたところである。3月26日の記者懇談会の席上で市長から値上げに至った経過と今後とも御利用いただきたいというお願いをする予定である。その前に経済建設常任委員会の委員へも事前に報告させていただきたいとするものである。それでは資料に基づいて説明させていただく。

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

三 上 当期純損益の部分であるが、値上げすることでどれだけ損益が圧縮されるのか伺う。

多田参事 年間券を利用していただけのお客さんがほとんど移行できると踏んでいる。そのためには営業の努力もしていきたいと考えているが、そういった面を積算すると200万円程度は利益として出るかと考えている。

委員長 他に質疑はあるか。

窪之内 今の200万円程度というのは損益ということで聞いたが、それは単純に年間、半年、3カ月の利用券を現在利用している人がこの値上げに応じてその数を算出したのが200万円ということか確認したい。

多田参事 単純に掛けたものに対して前回値上げした経過がある。そのとき100%移行されているわけではないという部分もあり、若干の割引を見て200万円程度は見込めるかというふうに計算している。

窪之内 単純に掛けた金額は幾らで、減は何%と見ているのか伺う。

多田参事 前回の状況も加味し16%減を見込んでいるので、84%ということである。

委員長 他に質疑はあるか。

小 野 ① 第17期の決算見込みや概算の売り上げ、純損益というのは出ていないのか伺う。

② 第7期から第16期の間で売上高が極端に言うとは半分以下になっているが、

営業的な施策はどのようなことをやっているのか。バスが循環するにしても道路を一本入るといふこともしてくれない。この前チロルの湯に行ったが呼んだときに来てくれて細かいところも回ってくれた。そういうサービスも極端に言って少ないのではないかと思う。どのような営業努力をしているのか伺う。

多田参事

① 17期23年度については現在最終のコーナーということと、27日の取締役会前には数字を出しかねるという状況であるので勘弁願いたい。

② 10人以上ということであれば宴会等の送迎を行ってきていると思っているが、委員の言われたようなことがあるのであれば、その辺はグリーンズのほうに確認したい。営業の努力というのは今までもそうであり、これからももっと大切になってくると思っている。そういう面ではグリーンズとしても営業に関してこれから強化をしていくということも検討されている。

委員 長
坂 井

他に質疑はあるか。

① この10年間で売り上げは半減し営業努力は続けていくということだが、実際に10年間どのようなことをしてこのような結果になっているのか伺う。

② 16期の純損失が576万1,000円ということで、損が出ている要因や部門別がわかれば伺う。

③ 今後もこのような赤字が続く場合に値上げをするということが続くのかどうか伺う。

多田参事

① 売り上げに向けての努力というのは不足する部分は大いにあると思うがグリーンズの中で取り組みはされてきている面はあると思っている。その背景として近隣の温泉の入浴者数は一昨年のデータになるが空知管内では一番の入浴者数であり、空知管内の入浴者数が減少してきているという傾向はあるがその中でも入浴者が一番多かったというデータもある。営業の努力というのはそれなりにされている部分はあると思うが、足りない部分は大いにあると思っている。

② 過去の経営状況であるが毎年度9月の議会に経営状況について報告し、細かい部門の数字についても報告させていただいている。今すぐ出せる状況ではないので後ほど報告させていただきたい。

③ 16期の赤字のときに委員会や協議をさせていただく中で電気料の見直しや指定管理料の見直しについても特段の配慮をいただいた中で取り組みをさせていただいた。こういう支援を受けたところではあるが576万円の赤字になったという状況もあることから、グリーンズとして10カ年の経営改善計画の見直しをしている。この17期については黒字にしていくということで運営をさせていただいているところである。18期の24年度についても通常3年間の指定管理のところを特例として1年間にさせていただき経営状況を見た中で今後グリーンズの指定管理を考えていくということである。今後赤字がふえていけばグリーンズへの指定管理については大いに検討されていくことになると思う。そういうことにならないように努力していきたいと思っている。

若山部長

ふれ愛の里がどのような位置づけで滝川市民にとって必要なかを改めて協議、検討していかなければならないと思う。必要に応じては値上げなのか指定管理料のアップなのか、グリーンズがこのままやっていけるのかということも含めて行政としてどう考えていくか。ただ、値上げする、指定管理するということも前提にあるが根本はどれだけ営業に誠意を持って尽くしたか、どういう形で運営していたかということを考えていって、その後に委員の言われたことがつ

委員 長 多田参事 委員 長 多田参事 委員 長 坂 井 委員 長 窪 之 内
 委員 長 多田参事
 委員 長
 委員 長

いてくるのかと思っている。
 部門別の資料を後ほどというふうに答弁したが机上配付でよいか。
 9月決算の資料になるがそれでよいか。
 去年の9月に配付した資料と同じということか。
 そうである。
 それであれば皆さん持っていると思うので後で見てもらおうということで坂井委員はよいか。
 よい。
 窪之内委員。
 部門別の資料について、7期から例えば温泉部門がどうだったのかというのを去年の9月のだけではなく年代を追って出してもらえるのかと思っていた。入浴者数というのは余り変わっていないので違う部門で赤字が出ているのだと思う。時間がかかってもよいので、去年のだけではなくて7期からの全体の流れがわかるようなものを提出してもらえないか伺う。
 温泉の入浴客が26万人からここ数年変わっていないというのは委員の言われるとおりである。ただ、温泉の入浴客の中身である。年間券の入浴者の数がふえてきていて、一般券や回数券の分が減ってきていてトータルとしては変わらない人数だが、お金をいただいている部分から見ると年間券の値段は変わらないのに入浴者数はふえてきている。そういった中身を見ていかないと利益が減少してきているのかというのは言えないと思っているが、そういう細かい中身を公表していくというのは会社の営業にかかわる面もあると思うので、どういった部分まで出せるのかは検討させていただきたい。
 他に質疑はあるか。(なし)(1)については報告済みとする。
2. その他について
 委員から何かあるか。(なし)事務局から何かあるか。(なし)
3. 次回委員会の日程について
 正副委員長に一任いただくことでよいか。(よし)以上をもって第11回経済建設常任委員会を閉会する。

閉 会 9 : 2 5